



排水管被覆材の防火区画貫通部耐火措置工法部材

施工手順書

IRLP用耐火テープ IRLP-V

国土交通大臣認定：PS060FL-0921(床)
PS060WL-0989(壁)
PS060WL-0967(中空壁)

(一財)日本消防設備安全センター認定：KK29-026号(床)(共住)
KK30-011号(壁)(共住)
KK30-006号(中空壁)(共住)

本製品は、耐火遮音カバーIRLP(125、150サイズ)の床、壁貫通時の防火区画貫通部耐火措置工法部材です。

注意

- 1.作業時は、作業手袋などを着用してください。
- 2.使用途中のIRLP用耐火テープは品質保持のため、次回使用時まで元の箱に戻して冷暗所で保管してください。
- 3.本製品は室内専用です。屋外で使用される場合は、紫外線・雨水などが当たらないように措置してください。
- 4.IRLP用耐火テープの巻き付け方および、巻き付け位置は必ず守ってください。
- 5.モルタルの埋め戻しは丁寧に行い、埋め戻し部にすき間がないことを確認してください。
- 6.認定・評定において、貫通する構造によりIRLPの被覆長さが異なりますので注意してください。

製品仕様

■セット内容

| | |
|-------------------------|----|
| IRLP用耐火テープ (40mm×2.0M巻) | 1巻 |
| 施工手順書 (本書) | 1部 |

■切断目安寸法

| 配管サイズ | 目安寸法 (mm) |
|-------|-----------|
| 125A | 570 |
| 150A | 660 |

適用範囲概要 (詳細は認定書・評定書を確認してください。)

国土交通大臣認定書
(一財)日本消防設備安全センター評定書



| 貫通部 | 貫通区画 | 厚さ (mm) | 開口 | | 占積率 (%) | 配管種類 | 最大配管径 | 国土交通大臣認定番号 | (財)日本消防設備安全センター評定番号 |
|-----|------------|---------|----|------------|---------|-----------------------------------|-------|--------------|---------------------|
| | | | 種類 | 最大サイズ (mm) | | | | | 共住区画 |
| 床 | ALC・RC | 100以上 | 丸 | φ240 | 54.5以下 | 硬質塩化ビニル管(VP) (JIS K 6741,6742) | 150A | PS060FL-0921 | KK29-026号 |
| | | | | | | 硬質塩化ビニル管継手 (JIS K 6739)+VP管 | | | |
| 壁 | ALC・RC | 100以上 | 丸 | φ240 | 47.3以下 | 硬質塩化ビニル管(VP) (JIS K 6741,6742) | 150A | PS060WL-0989 | KK30-011号 |
| | 中空壁 (※) | 100以上 | 丸 | φ207 | 76.2以下 | 硬質塩化ビニル管(VP) (JIS K 6741,6742) | 150A | PS060WL-0967 | KK30-006号 |

※貫通部埋め戻し方法:シリコーン系シーリング材

1.貫通開口部の設定

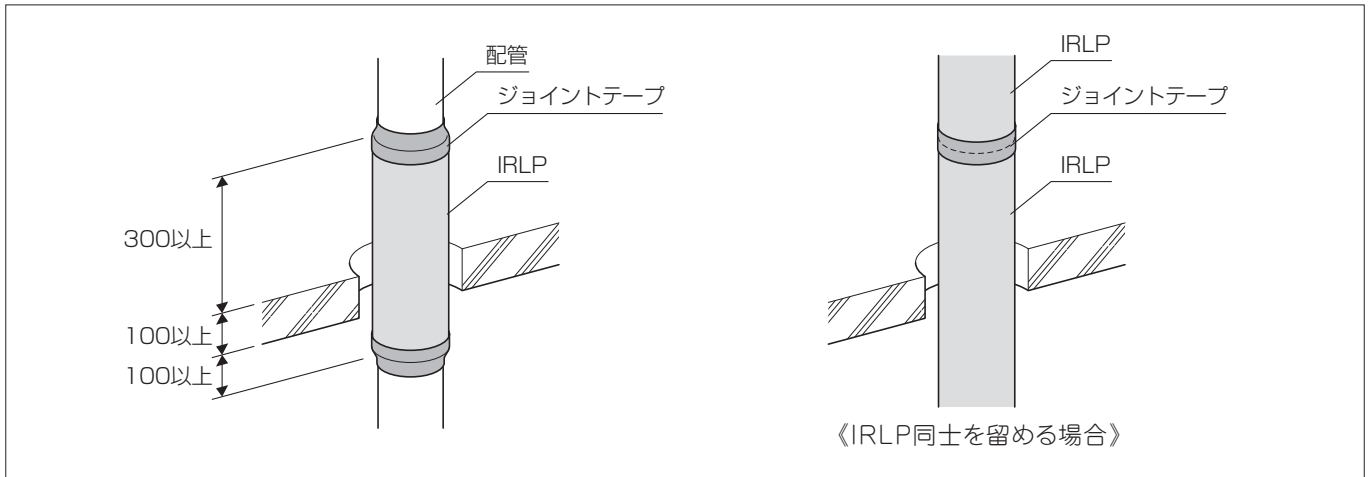
配管サイズおよび占積率を考慮して貫通開口部を設けます。

2.配管の設置

配管をIRLPに挿入し、支持・固定します。

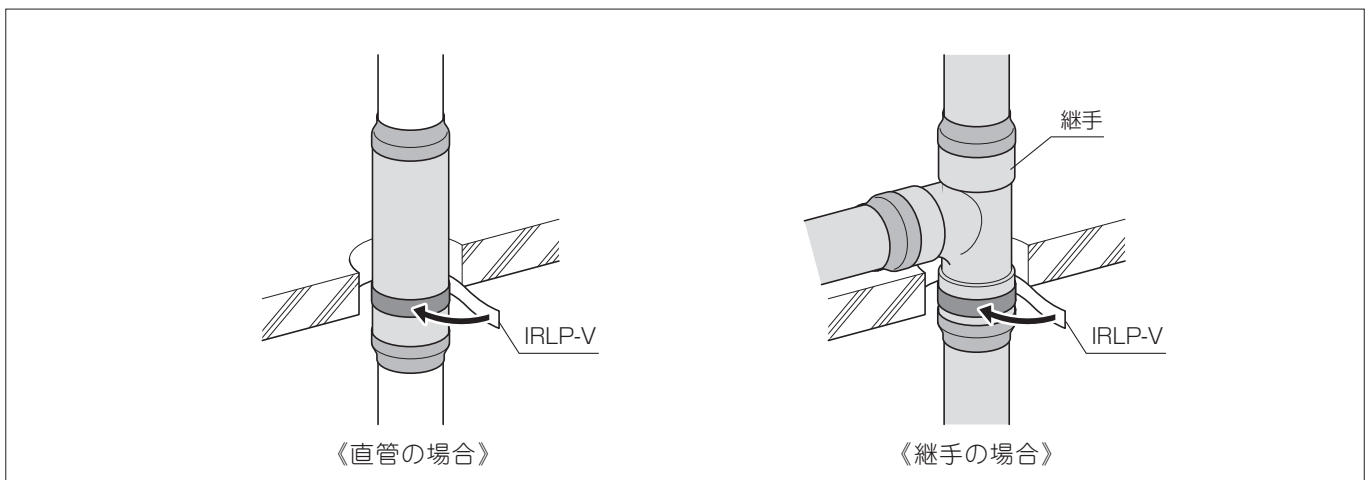
3.ジョイントテープ留め

IRLP端部と配管のすき間、もしくはIRLPとIRLPをジョイントテープ留めます。



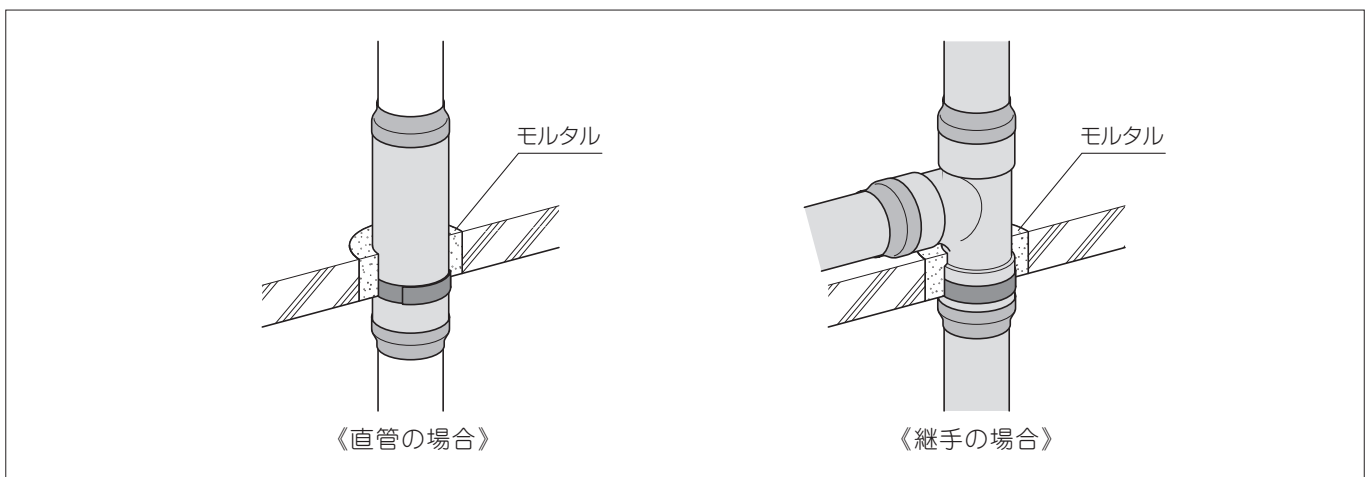
4.IRLP用耐火テープ(IRLP-V)の巻き付け

IRLP-VをIRLPに1周以上巻き付け、床下と面一となるように設置します。



5.埋め戻し

当て板などをしてモルタルにて埋め戻し、埋め戻し部にすき間がないように仕上げます。



1.貫通開口部の設定

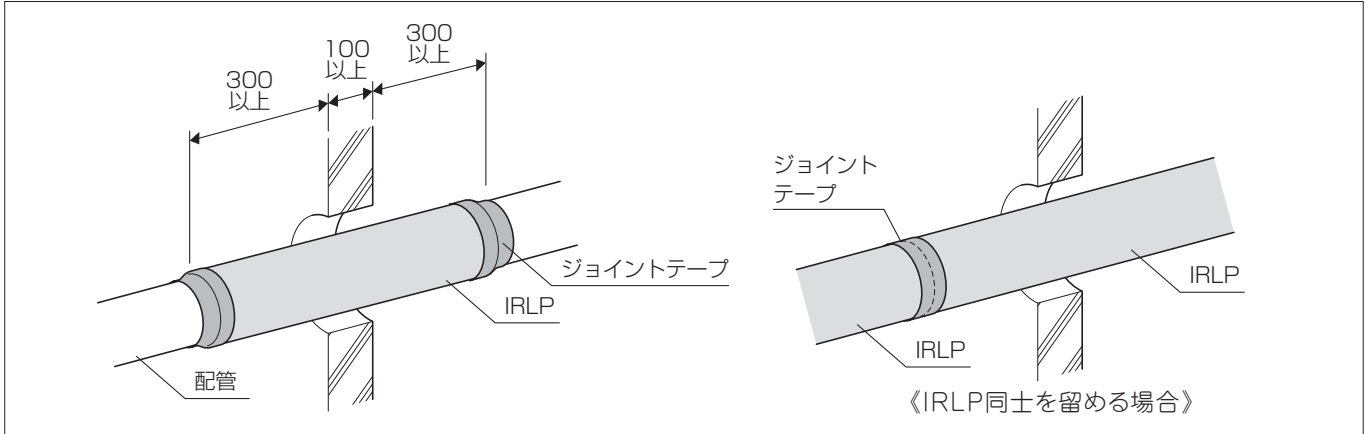
配管サイズおよび占積率を考慮して貫通開口部を設けます。

2.配管の設置

配管をIRLPに挿入し、支持・固定します。

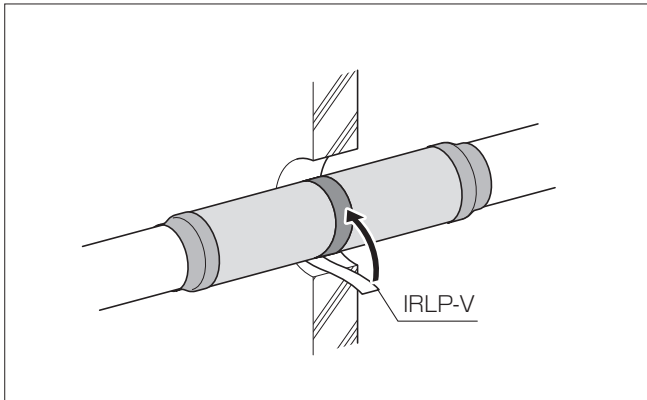
3.ジョイントテープ留め

IRLP端部と配管のすき間、もしくはIRLPとIRLPをジョイントテープ留めます。



4. IRLP用耐火テープ (IRLP-V) の巻き付け (壁の場合)

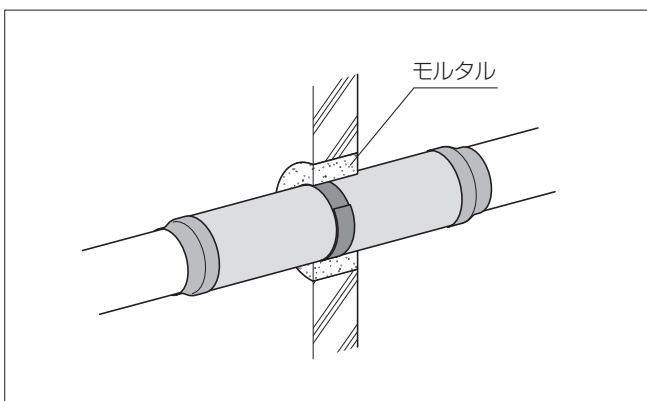
IRLP-VをIRLPに1周以上巻き付け、片側の壁面に面一となるように設置します。



5. 埋め戻し

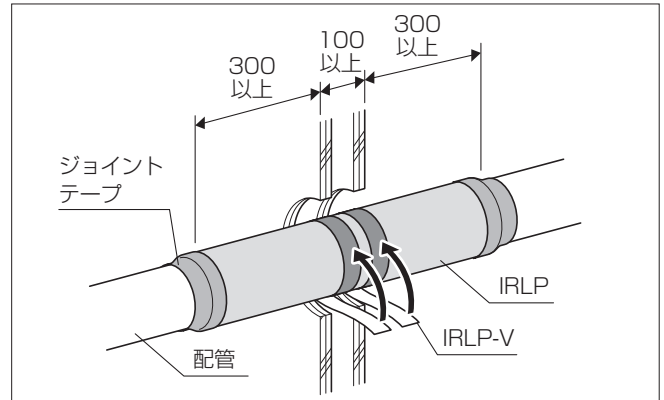
(壁の場合)

当て板などをしてモルタルにて埋め戻し、埋め戻し部にすき間がないことを確認して仕上げます。



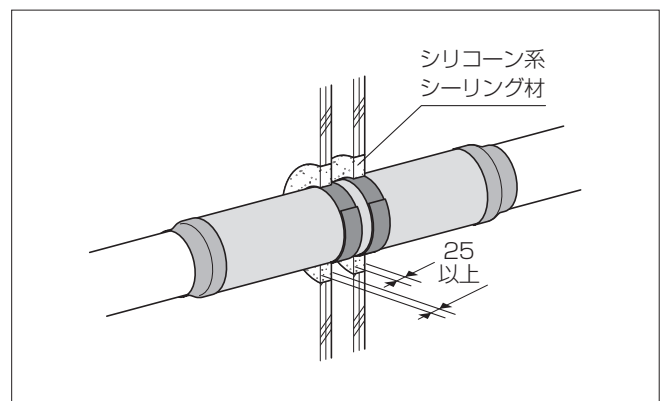
(中空壁の場合)

IRLP-VをIRLPに1周以上巻き付け、両側の壁面それぞれに面一となるように設置します。



(中空壁の場合)

貫通開口部とIRLP-Vのすき間に壁厚方向25mm以上シリコン系シーリング材で埋め戻し、埋め戻し部にすき間がないことを確認して仕上げます。



消防評価プレート・シールのご請求

消防評価プレート・シールをご希望の際は因幡電工 Web サイトよりご請求お願いいたします。

特定共同住宅等の壁・床（共住区画）でのご使用の際は、必ず消防評価品である旨の表示が必要となります。
（※プレートもしくはシールのどちらか一方のみご請求が可能です）国土交通大臣認定品表示シールのご請求ではありません。
（注）消防評価プレート・シールは、共住区画貫通に使用される場合のみご請求願います。
共住区画とは、消防法施行令別表第 1（5）口項に規定されている「寄宿舍、下宿又は共同住宅」に適用されています。


<https://www.inaba-denko.com/ja/taflabel>



【ご請求から発送までの日数】

平日：ご請求当日 15:00 までの受付で 3 営業日
土日・祝日・休業日：4 営業日
※発送日数は目安のため、お早目にご請求ください
※配送状況により時間がかかる場合がございます

因幡電工 消防評価 

<https://www.inaba-denko.com>
 因幡電工カンパニー
因幡電機産業株式会社

INABA DENKO
Webサイト 

INABA DENKO
営業所一覧 